

令和6年度 羽曳野市立駒ヶ谷幼稚園学力向上推進計画

重点研究テーマ

自分で考え行動できる子・自信をもって行動できる子・友だちと思いを共有できる子

課題と展望について

- ・自分に自信が持てず、行動を確認するなど、不安が高い子どもが多い。失敗することを恐れずにどんな事にもチャレンジして心躍るような体験を積み重ね、心豊かに育てて欲しい。幼児期ならではの活動を目一杯楽しみ、遊びきることを大切に育んでいきたい。

学力向上のための園方針

- 豊かな心を育む
 - ・ 興味、関心、意欲を高める
 - ・ コミュニケーション力を身につける
 - ・ わくわくするような体験を積み重ねる
- 生活リズムを整え、主体的に遊ぶ力を育てる
- 協調性、社会性などの道徳性の育成
- 聞く、話す、考える態度を身につける
- さまざまな人との出会いふれあいを大切にし、信頼関係を築く
- 家庭との連続性を踏まえた支援を行う
- 保幼小中連携を工夫し、学びに向かう力を育てる
- 教育内容の充実と資質の向上に努める

めざす子ども像

- 誉田中学校区のめざす子ども像
 - ・ 自ら学ぶ子
 - ・ 思いやりのある子
 - ・ 健康でたくましく生きる子
- 駒ヶ谷幼稚園のめざす子ども像
 - 心豊かでたくましく力いっぱい遊ぶ子ども
 - ・ 元気で明るい子ども
 - ・ 思いやりのある子ども
 - ・ 表現力のある子ども

自分大好き、友だち大好き” 育ち合える仲間づくりをめざして

◆生きる力の基礎を育む

- 基本的生活習慣を身につけ、生活のリズムを整える
- 何事にも楽しんで取り組めるよう、心も身体も満たされるような活動を工夫する。
- 豊かな自然環境を生かし、直接的、具体的な経験が深まるように取り組む。

◆コミュニケーション能力を育む

- さまざまな人とかかわり、人とのふれあいを通して、心豊かな成長を促すための手立てを考える。
- 保護者に園の教育活動の理解を図り、積極的な参加、協力体制をつくり連携をとる。
- 保・幼・小・中学校の連携を十分に行い、情報交換、相互理解に努める。
- 地域との連携を深めながら、協力関係を強化し、地域と園が手をつないで、子どもの健やかな成長をめざす。

具体的な取組

【幼稚園】

- * 健康な心と体づくりに努める
- * 子どもの心を受け止め、思いに寄り添いながら、非認知能力の育成に努める
- * 一人ひとりの子どもの言動や気付き、発見や思考に共感し、試したり考えたりできる活動をすすめる。
- * 教職員間で、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえた指導の在り方を共有する

【家庭】【地域】

- * 園での保育効果を高めるための家庭との連携の強化（生活習慣・食事・睡眠など）
- * 保護者がつながることができる取組(園行事の参加と協力・懇談会)
- * さまざまな人とかかわりをもつ
- * 中学校区の校種間連携